

令和7年3月17日  
環境清掃部環境保全課

## PCB廃棄物処理の作業性確認にかかる指定作業場について

### 1 事業者

中間貯蔵・環境安全事業株式会社（以下、「JESCO」という）  
港区芝一丁目7番17号

### 2 指定作業場の設置届出

#### (1) 趣旨

JESCOでは、令和8年3月にPCB廃棄物の処理事業が終了する。その後、高濃度PCB廃棄物等が発見された場合に備え、低濃度PCBを扱う無害化認定施設等で処理できるよう、環境省で技術検討を行う予定である。その前段階として、JESCOが技術を所有する抜油・解体・部品取出し等について作業性を確認する。

#### (2) 名称等

名称 JESCO 東京PCB処理事業所 旧危険物倉庫  
所在地 江東区海の森二丁目2番66号  
種類 科学技術に関する研究、試験、検査を行う事業場（面積92.4㎡）

#### (3) 作業の方法

防護服を着用してPCBを分別する作業性の確認を行うもので、PCB無害化処理の実証試験は行わない。

##### ① コンデンサ（※）

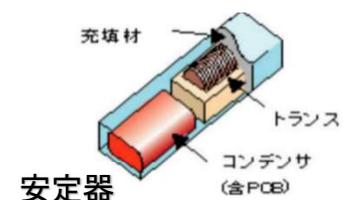
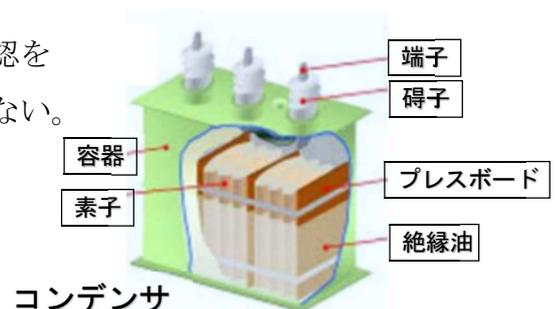
抜油→切断・解体→部材ごとに仕分け→  
油抽出・分離

※ PCBを含まない部品等を使用

##### ② 安定器

コンデンサ部の位置特定→コンデンサ部（※）取外し

※ コンデンサに微量PCBを含むが解体しない



#### (4) 公害防止の方法

事業者が以下の公害防止対策を行うため、周辺環境への影響は極めて少ないと考える。区では、完了報告書の提出の際に、定期的な大気測定による環境状況の結果報告を求める等、引き続き、公害防止の指導・管理を行う。

- ① 周辺への拡散防止
    - ・作業スペースをグリーンハウス（汚染拡大防止用テント）で密閉
    - ・漏洩対策として防油堤を設置
    - ・グリーンハウス内の空気を活性炭層の設置により吸着
  - ② 防音措置
    - ・作業で使用する装置及び工具の電源は防音型発電機を使用
  - ③ 暴露対策
    - ・グリーンハウス内作業員のPCB暴露を防ぐため、JESCO処理施設レベル3相当の装置（PCB汚染の可能性のある作業環境での安全対策管理）を使用
- (5) 実施計画
- 令和6年度 令和7年2月6日～3月4日
- 令和7年度 令和7年6月以降（6年度実施結果に基づき、PCBの取扱い対象や作業内容を検討）

### 3 都の対応

PCB処理を行わないため、産業廃棄物を使用した試験研究として計画書を受理し、適正な取扱いや生活環境保全について指導・管理する。

東京PCB処理事業所の位置図



旧危険物倉庫

以上